

夏季休暇を前にして

盛夏の候、保護者の皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は、本校の教育活動に格別のご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、今年度の夏季休業期間は7月25日から8月24日まで、この期間お子様は家庭を中心に生活を送ることになります。計画的に家庭学習に取り組むとともに、自己をしっかり見つめ、これからの目標や課題を再認識し、家族との語らいや地域の人々との交流などを通して家族や社会の一員としての自覚を深める絶好の機会でもあります。

一方、休業中の開放的な雰囲気の中で生活が不規則になったり、自己のあるべき姿を見失うことも懸念されます。お子様の健やかな成長は、ご家族・学校の共通した願いです。特に下記の項目に関して、家庭におかれましても格別のご配慮をお願い申し上げます。

1 「命を守る」かけがえのない生命、身の安全を第一に

- 開放的な気分になりがちな夏季休暇です。「四ない運動」の遵守徹底を図るとともに、自転車の乗車マナー、道路交通法の内容についても繰り返しご指導をお願いします。
- 川や海での遊泳や、急な天候悪化に伴う落雷等には十分注意をし、安易な行動はとらないよう注意喚起してください。
- 部活動やその他酷暑環境下での活動実施については、各自水分補給とともに必ず熱中症対策を講じてください。特に、活動前日の睡眠不足が最も危険と言われます。生活習慣の確立も大切です。



*四ない運動:免許を取らない。車・バイクを買わない。乗らない。乗せてもらわない。

- ① 夜間の外出や外泊は、必ず保護者の管理下で行ってください。
- ② 川・海などで泳ぐときは、健康状態に留意し、準備運動などを十分行い、遊泳禁止区域では絶対に泳がぬようご指導をお願いします。
- ③ 「危険だと思われる場所・時間帯は避ける」「万一の場合には身の安全を第一に考える」「不審者・変質者が近くにいるかもしれない」等の自己防衛意識は大切です。特に夏は、変質者(痴漢など)による被害が増加します。目に余るような装いや薄着、短いスカートなどは避けるべきです。
- ④ 不審者に会ってしまった場合は、まずは大声を出してその場から逃げる。その際、周りにいる人や「子供110番の家」の人に助けを求めることもできます。被害や事故に遭遇した場合は、警察(110)や消防・救急(119)に連絡するようご確認ください。



2 「万が一のために」困ったこと、相談したいことがあるとき

- 夏季休業中であっても、生徒本人や一緒に暮らしている家族に発熱等の症状があったり、PCR検査の受検が決まったり、濃厚接触者になったりなど、新型コロナウイルスの感染が疑われる場合は、必ず学校に連絡してください。また、先日お知らせした通り、困ったことや相談したいことがあれば、Classiやメール等で連絡してください。
- ※ただし、Classiやメール連絡は確認が遅れる場合があります。お急ぎの場合は下記の電話番号をお願いします。
- ・電話番号 058-231-6628 (平日8時30分~17時)
- ・緊急の連絡はコロナ関係で使う携帯 080-8250-0525 (教頭)
- ※なお、8月10日(水)から8月16日(火)は学校閉庁日ですので、ご承知おきください。

学校に相談しづらい場合は、以下の窓口に相談することもできます。

【LINEによる相談】

- ◇「子供SNS相談@岐阜(2022)」相談期間:8月21日から9月3日17:00~22:00(最終受付 21:30)
- 【いじめ・不登校・虐待・学習・進路・人権に関すること等についての相談窓口】
- ◇「24時間子供SOSダイヤル」0120-0-78310(夜間・休日・祝日全24時間体制)
- ◇「教育相談ほほえみダイヤル」0120-745-070 月~金 9:30~16:15(祝日は除く) 携帯電話不可
- ※事件・事故等については、最寄り警察署の生活安全課

